

しょう がく せい

小学生プログラマーのための

ちよ さく けん

し

ちよう

「著作権」知っつく帳



みなさんは、イラスト、音楽、作文、プログラムなど
たくさん作品をつくってきたと思います。

そして、これからもたくさん作品をつくると思っています。みなさんがつくった作品は、「宝物」です。

みなさんは、大切な「宝物」を、どうしたいですか？ 誰にも見せないで秘密にしておきますか？
それとも、友だちや先生に見せますか？あるいは、みんなに「宝物」をくばりますか？

みなさんには、自分の「宝物」=自分のつくったプログラミング作品をどうしたいか、
自分で決められる権利があります。この権利が「著作権」です。
著作権は、作品をつくった人(著作者)だけが持つことのできる権利です。

自分の作品をほかの人にまねされたくない。勝手にくばられたくない。
自分の作品をくばるときに、お金をもらいたい。こうしたきまりを著作者が自分で決めて、
つかう人にまもってもらえる権利が、「著作権法」で約束されています。

みなさんは、よいプログラミング作品をつくりだせたとき、たくさんの人にみてもらいたい！
たくさんの人に役立ててもらいたい！と思ったことはありませんか？

自分の作品を、広くたくさんの人につかってもらいたいときは、
「CCR(クリエイティブ・コモンズ・ライセンス)」というしくみを使って
利用を許諾することもできます。
作品にCCRをつけると、「私の作品をみんなでつかってもいいよ」というメッセージになるのです。

みなさんは、今からプログラミングやプレゼンテーションにチャレンジします。
「著作権」のことを考えながら、「つくるひとも、つかうひとも、みんなうれしい」
素晴らしい作品をつくってください。

Q

「著作権」ってなに？



「著作権」ってなんのこと？

「著作物」をつくった人が「勝手につかないで」「つかうときはこうして」と言える権利だよ



「著作物」はなんのこと？

著作者が、考えや気持ちをもとにつくったものが、著作物なんだよ。身のまわりにたくさんあるよ。たとえば…

ものがたり 物語	けん ちく 建築	イラスト
おん かく 音楽	ち ず ず けい 地図、図形	コンピュータ プログラム
ぶ とう 舞踏	えい が 映画	
かい が 絵画	しゃ しん 写真	えい ぞう どう が 映像(動画)



わあ…こんなにたくさん！
著作権はなんのためにあるの？

著作物が勝手につかわれたり、売られたりすることを防ぐためだよ。著作権は作品をつくる人を助けると同時に、みんながその作品を楽しむために大切なルールだよ



著作権はどうやってもらえるの？

著作物がつくりだされた瞬間、つくった人に権利がうまれるよ。自然にうまれるものだから、学校や役所に申請する必要もないよ。ただ著作権には期限があって、権利がまもられるのは、つくった人が生きている間と、その人の死後70年間だよ



Q

プログラミングにも関係あるの？



プログラミングと著作権は関係があるの？

プログラム自体も著作物なんだよ。それから、プログラミング作品に登場するキャラクターや背景につかうイラストや写真、BGMなども著作物の可能性があるよ



たしかに…じゃあ、誰かがつくったものを、まねして、自分で描いたり歌ったりすれば、著作権は関係なくなる？

だれかの作品を勝手にまねしたり、勝手に変えたりするのは…つくった人やものを大切にしている、とは言いえないよね…



これじゃあ、何もつかえないよ…!!

きちんと許諾をとれば、つかえるよ



だれに、どうやって許諾をとるの？
めんどくさそうだなあ…

めんどくさいと思うかもしれないけれど、ルールをまもると、作品をつくった人も、つかう人も、みんながすっきりするし、幸せになるよね



もし勝手に使ったら、どうなるの？ バレなきゃいいよね？

勝手に使ったら、法律違反になって、著作権者からうたえられることもあるんだよ…それって、みんな幸せじゃないよね



Q

フリー素材はOK?



「フリー素材」なら
勝手につかってもいいよね?



う〜ん…ちょっとちがうかな。フリー素材にもつかうためのルールがあるし、サイトによってルールはさまざまだから、つかうまえに調べたほうがいいよ。違法な素材を勝手につかっている悪いサイトもあるから、要注意!



え〜! どうやって
調べればいいの?



「利用規約」を見よう。むずかしい言葉が多かったら、おとなの人に読んでもらって、教えてもらおう

著作物をつかう許諾のと리카た

インターネット上で見つけた図や表をつかいたいとき

サイトを運営している人に、メールなどで相談する。使う目的をつたえて、参考にしたサイト名をはっきり書く必要があるか、お金はかかるか、など、つかうための条件を確認しましょう。

フリー素材をつかうとき

サイトごとにルールがちがうので、それぞれ「利用規約」を確認しましょう。

	いらすとや	イラストAC (無料会員の場合)
個人利用	OK	OK ただし会員登録が必要 1日9点まで
商用利用	OK ただし20点以内	OK ただし会員登録が必要 1日9点まで
編集・加工	ルールを守ればOK	ルールを守ればOK
クレジット	不要	不要
ほか	「当サイトの素材は無料でお使い頂けますが、著作権は放棄しておりません。全ての素材の著作権は私みふねたかしが所有します」とことわりがある	「イラストACに保管されているイラストの適法性を保証できません。弊社はイラスト利用に関するいかなる権利侵害に対しても責任を負いません」とことわりがある

Q

自分の作品にも 著作権があるの?



プログラミングのレシピ本を見ながら、
ゲームをつかったよ。著作権は誰のもの?



レシピを参考にして、自分オリジナルのコードで作品をつかったなら、著作権は君のものだよ。本にのっているプログラムにも著作権があるから、そのままつかう場合はルールを確認してみよう



自分のつくったゲームをヒントにして、友達ももっと面白いゲームをつくらしてみたい…なんかフクザツ…



君の作品に似たプログラムや画像をつくるなら、君に許諾をとる必要があるよね。反対に、もし君が自分の作品をみんなにつかってほしいなら、「つかってもいいよ」という特別な許可(CCR)をつけるといいよ



そうか〜自分の作品を
みんなにつかってもらいたくなってきた!



それじゃあ、どこまでならつかっていいよ、というルールを決めておこう。「利用規約」っていうんだよ

スクラッチ作品をつくるときの注意点

スクラッチは米国マサチューセッツ工科大学メディアラボが運営しています。ですが、米国のものだから、といて、日本の著作権法を無視するわけにはいきません。日本に住んでいる人がスクラッチで作品をつくるときは、米国の著作権法(特に第107条フェアユース規定)ではなく、日本の著作権法にしたがう必要があります。

日本の著作権法では、作品をつくる人の年齢に関係なく、同じ権利があたえられ、違反すれば刑罰が科せられます。そのため、子どもがスクラッチ作品をつくらせて、その作品をスクラッチ内で公開したり、コンテストに応募したりする場合も、ほかの人の著作物をつかうときには基本的に著作権者の許諾をとる必要があります。子どもだから勝手につかってもいい、とはなりません。

小学生プログラマーのための著作権チェックリスト

作品タイトルは自分で考えた？

※有名な商品やキャラクターの名前は「商標権」というルールで使えないことがあるから注意しよう

たいかい おう ぼ まえ
大会に応募する前にチェックしよう！

キャラクター、イラスト、写真はどこで手に入れたもの？

(例) つかったもの：ねこのイラスト かりたところ：いらすとや

(1) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

つかっていいか確認した

(2) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

(3) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

図や表、記事はどこで手に入れたもの？

(1) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

(2) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

(3) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

BGMや効果音はどこで手に入れたもの？

(1) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

(2) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

(3) つかったもの

かりたところ

つかっていいか確認した

作品のどこかに、出典(つかったもの、かりたところなど)を入れている？

生成AIをつかうときの注意点

生成AIをつかいたいときは、小学生でも利用できるものを探してつかいましょう。例えば、「ChatGPT」は小学生の利用をみとめていないので、つかうことはできません。

生成AIは、インターネット上にある多くの情報をつめて、あらたな情報をつくれます。なお、生成AIでつくった作品(イラスト、文章など)が、有名な作品とそっくりだった場合、その作品をコンテストに応募するプログラミング作品に使うと著作権違反になることがあります。

生成AIをつかうときは、プロンプト(生成AIにだす命令文)に、だれかの著作物がはいるような言葉はつかわないことが大切です。そして、生成AIをつかうときは、「生成したシステム」や「プロンプト」「生成した日時」を必ずどこかに書くようにしましょう。

この資料のイラストは生成AIをつかって作成しました。 つかった生成AI：アディ ファイヤーフライ

プロンプトと生成日：1「著作権に興味がある、日本人小学生男子、笑顔の横顔」2024年5月30日(木)22時20分

2「著作権に興味がある、日本人小学生女子、笑顔の横顔」2024年5月30日(木)22時32分

3「プログラミングをやっていそうな、日本人男性40歳、メガネをかけた小学校教員の横顔」2024年5月30日(木)21時48分

4「プログラミングをやっていそうな、日本人女性40歳、小学5年生の母親、笑顔の横顔」2024年5月30日(木)21時55分

著作権のことをもっと知りたいひとはこちら

ぶん かく ちやう ちよ さく けん か
文化庁 著作権課

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/>



こう えき しゃ だん ほう じん ちよ さく けん じやう ほう
公益社団法人著作権情報センター

CRIC

<https://www.cric.or.jp/>



いっ ぱん しゃ だん ほう じん に ほん じん かく ちよ さく けん じやう かい
一般社団法人日本音楽著作権協会

JASRAC

<https://www.jasrac.or.jp/>

